



築上町社会福祉協議会

No.75

2021(令和3年).3.1

# 社協だより



ひなまつり

八津田保育園  
松組 (5歳児)



この機関紙は、赤い羽根共同募金の配分金の一部で作成しました。

# 広報部会 より



## 築上町社会福祉法人連絡会 ドライブサロン



この築上町社会福祉法人連絡会は、町内11の社会福祉法人で設立された組織で、地域の社会貢献を目的に設立され、フードバンク事業を始め様々な活動を行っています。

そしてこの度、買い物支援ということで、連絡会の会員である恵愛会(ワークランドこすもす)さんのご協力により、上り松、石堂地区においてドライブサロンと銘打った買い物先への送迎支援を月一回ずつ始めました。

上り松、石堂地区については、社協で町内の各自治会の聞き取り調査を進めていくなか、道がせまくコミュニティバスが通らない為、近くのバス停までが遠く、自治会内にお店コンビニ等もないということで、実施の運びとなり、利用される高齢者の方に大変喜ばれております。

築上町社会福祉法人連絡会では、今後も地域の皆様に貢献できる事業を展開していきたいと考えております。

### ふるさと回想 遠い日の思い出

住友林業 筑波研究所 上席研究員 門田 賢一(埼玉県さいたま市在住52歳)

「龍馬に集合！」

わたしが椎田中学校でバスケット部だった時、郡内に四校あった秋の新人戦で優勝したご褒美に、部活顧問の先生が同期部員全員にラーメンをご馳走してくれました。真っ黒に日焼けした坊主刈りのチームメイト達と、ただただ無邪気に食べたことが懐かしく思い出されます。

昭和五十年代の当時は、椎田小学校より学区の広がる中学に入学してきた、極楽寺から通う友達に案内してもらって、ワラビやシヤガの群生地、竹林に咲くエビネを見て驚いたり、バスケット部のチームメイト達と城井川に潜って鮒を手づかみしたりと、現在はゲームの中の世界となっている「あつまれ どうぶつの森」を実体験できた幸せな世代かもしれません。

今では撮り鉄と呼ばれる友達にも影響されて、日豊線を走るブルートレインや、ボロ鈍と呼んでいた木製の椅子で、動き出してもホームから飛び乗れたレトロな茶色の客車、ボンネットタイプの特急、茶色と肌色のツートンカラーの急行等々、田園の中を走る国鉄時代の個性的な列車の写真もたくさん撮りました。実家の押入に、自販機に設置される直前に、記念に購入した椎田駅の硬券入場券とともに、今でも保管しています。

大学進学とともに故郷を離れて久しいですが、その後のバブル景気、平成、そして令和と時代も変わりました。しかしネット時代になって、いいなどと思うことも多々あります。築上町のホームページでは新庁舎の工事進捗状況が閲覧できますし、このところ頻発する北部九州豪雨時に、城井川流域で暮らす独り暮らしの母が気になれば、馬渡橋の水位計のデータもリアルタイムで確認できます。また、最近嬉しかったこととして、ネット通販でスギ材を注文すると、偶然にも築城の木材会社から送られてきました。しかも送り主がバスケット部のチームメイト。早速同社のホームページの社員集合写真を見ると、懐かしい顔が元氣そうに笑っているではないですか！

浜宮の綱敷天満宮には、歌会始に選ばれた、カナダ移民が詠んだ、今とは比べものにならないくらい故郷を離れる時の強い覚悟の和歌の石碑があります。先人達の心の中の故郷の原風景への強い思いの代わりに、今ではグーグルマップで、昔歩いた小学校の通学路を疑似体験することもできます。何処に住んでいても、ふるさとを身近に感じることができる。そんな時代も悪くないと思う今日この頃です。

# 寄付金のお礼

築上町社会福祉協議会に次の方々よりご寄付をいただきました。ご芳情に対して厚くお礼申し上げます。  
この浄財は、社会福祉事業を推進するために、大切に使用させていただきます。  
なお、社会福祉協議会へご寄付された場合は、所得税の控除対象となります。  
(令和2年12月18日～令和3年2月17日受付分まで掲載)

## 香典返し

### ◆椎田地区

〔湊南〕 宮崎 圭子様 (亡母 中嶋初江様)

〔湊北〕 新宮 夏子様 (亡夫 賢様)

〔椎田東〕 宮崎 照子様 (亡義母 マツエ様)

〔椎田中〕 小野 慈子様 (亡夫 正則様)

〔椎田南〕 野崎 美子様 (亡夫 四男美様)

〔西高塚〕 中田 秀子様 (亡母 光代様)

〔宇留津〕 角田 良香様 (亡夫 マキエ様)

〔今津〕 尾井 和年様 (亡母 昌盛様)

〔越路〕 尾井 芳文様 (亡母 カヨ子様)

〔眞如寺〕 永野 美恵子様 (亡夫 環様)

〔石堂〕 尾野 香津子様 (亡夫 三男様)

◆築城地区

〔寒田〕 栗田 誠子様 (亡母 ツタエ様)

〔櫛原〕 中野 文子様 (亡母 正之様)

〔上深野〕 中野 春哲様 (亡母 清子様)

〔峠〕 加松 秀文様 (亡母 中 清子様)

〔広末〕 竹本 彦彦様 (亡母 スミ子様)

〔上築城〕 井野 正彦様 (亡母 永野美佐子様)

〔上築城〕 有野 繁照様 (亡夫 孝志様)

〔上築城〕 吉留 実様 (亡妻 やよい様)

〔上築城〕 大嶋 共子様 (亡夫 恵治様)

〔上築城〕 嶋留 共子様 (亡夫 健二様)

## ◆赤い羽根共同募金

### 匿名希望 2名様

### 手をつなぐ親の会様

### ◆法人募金

### 西覚寺様

### 野中建設株式会社様

## ちくじょう子ども食堂へ食材等のご寄付をいただきました (令和2年12月17日～令和3年2月17日受付分まで掲載)

- ・加藤 正勝様 ・喜代原 紘一郎様
- ・井上 俊明様 ・森 初子様
- ・ワークランド こすもす様 ・結の石窯パン 様
- ・安部味噌製造所様 ・匿名希望 4名様

## フードバンクへ食品などのご寄付をいただきました (令和2年12月17日～令和3年2月17日受付分まで掲載)

- ・藤田 春菜様 ・川口 由子様 ・有永 優香様
- ・ワークランド こすもす様
- ・豊前西ロータリークラブ様
- ・築上町商工会女性部様 ・金剛寺様
- ・セブンイレブン福岡築城店 畑 ゆり様
- ・築城郵便局様 ・匿名希望 3名様

## フードバンクにご寄付をいただきました

令和3年1月12日(火)に築上町商工会女性部と豊前西ロータリークラブのみなさまより、多くの食品等をご寄付いただきました。

フードバンクの取り組みは築上町社会福祉法人連絡会の地域社会貢献の一環として行っており、皆様からご提供いただいた食品等は、ひとり親家庭の方、支援を必要とされる方、新型コロナウイルスの影響により収入の減った方等にお渡ししています。

今回ご寄付いただいた食品も大切に使用させていただきます。ありがとうございました。





知らんやった！ 地域は宝の山やあ〜ん



連絡先：築上町社会福祉協議会 56-2223  
(生活支援コーディネーター 山口)

湊南リメイクの会『ひまわり』



今回は、湊南のサロンでお宝の情報をもらい、着物等をリメイクしている榎本さんのお宅に伺いました。平成17年頃から2人、3人と近所の方々が週に4日程度集まり榎本さんが主となって、各々で自分の作品を仕上げています。

部屋には多くのリメイクされた品があり、畳のヘリで作った鞆や、七五三の着物、帯等でさげもん(つ

るし飾り)等が多数飾られていました。リメイクしている方々は、「思い出があって捨てることのできない形見の着物などでベストスーツ、エプロン、コート、作務衣等に出来上がっていくのが楽しみです」と言う人や、

作品作りをせず遊びに来る方も

いました。「いつまでも元気でリメイクする居場所があり、作り続けたいね」と手先を動かしていました。居場所の大切さを感じた活動でした。

※リメイクとは古いものをまったく新しいものに作り直すこと。



榎本 昭子さん

編集後記  
広報部会  
哇津多恵子

昨年から猛威を奮っている新型コロナウイルス、何時になったら終わるのか・・・!

先の見えない袋小路に入り込んでしまったような日々が続いています。社協行事もままならず気をもむばかりです。

一つあげると「子ども食堂」高齢者と子ども達とが楽しく交流できる一時を過ごせる場所でした。今はコロナのため、お弁当にしてお持ち帰りという形態を取っています。早くコロナが収束し、元の「子ども食堂」のにぎわいが戻ることを願っています。

今年の節分は2月2日。「あれ・・・！」と固定概念で2月3日だと思いついていたので何故だろうとすぐに調べてみました。地球が太陽を回る運動が真の一年だと思っていた。文献によると「1太陽年(地球が太陽を一周する時間)は暦の一年ではなく、およそ365.2422日=365日+6時間弱なのです。この6時間弱という端数のために立春の日の基準となる、「立春の通過時刻」は年々遅くなっています。四年経つとその累計がほぼ一日になるため、一日増やしたうるう年を作ること季節と日付が大きくずれていかないうにしているのです。」と書かれていました。

余談ですが、節分が2月2日になるのは、昭和59年2月4日以来37年ぶり、明治30年の2月2日以来124年ぶりのことだそうです。

